

同窓会ホームカミングパーティのお知らせ

開学25周年を迎えた今年も、大学際期間中にホームカミングパーティを開催します。今年ではティーパーティ形式で開催します。毎年好評の卒業生ビンゴ大会・輪投げ大会を行います。(お子様向けコーナーは、来場者プレゼントとミニUFOキャッチャー・ミニ綿菓子のみとなります。)

今年卒業された皆さん(主に2012年度生)、数ヶ月ぶりの大学に遊びに来ませんか? また、卒業5年目(2008年度入学生)、卒業10年目(2003年度入学生)の皆さん、久しぶりに大学祭に来てみませんか?皆様、お誘いあわせの上、ぜひお越しください!

- 日時：2016年11月12日(土) 13:00~15:00(予定)
- 場所：鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス B講義棟ラウンジ
- 会費：無料

第26回碧鈴祭のご案内

- 日時：2016年11月12日(土)~13日(日)
両日とも10:00~16:00

- 場所：鈴鹿医療科学大学
千代崎キャンパス

- イベント紹介(予定)
学科発表
模擬店
学生企画イベント
ゲストライブ 他



- 今年のテーマ

一祭合祭碧鈴祭

~festiveness~

学生の皆さんや大学祭に来てくださる来場者の皆さんの思い出に残り、「また来たい!」と思っていただけるような大学祭を目指したいと思います。(大学祭実行委員)

25周年記念誌発行と全学部卒業生へのお届けのお知らせ

本学は、今年開学25周年を迎え、大学では25周年記念誌が発行されることとなりました。これを記念し、同窓会におきましても、大学25周年記念プロジェクトの趣旨に賛同し、本学の今後の発展を祈念し、25周年記念事業として、大学25周年記念プロジェクトへの寄付協力と大学25周年記念誌の全学部卒業生向け発行を行うことが同窓会理事会で承認されました。記念誌は、本会誌に同封されています。ぜひ、記念誌で懐かしい大学時代を思い出していただき、また、今後とも同窓会ならびに大学・在校生へのご支援の程お願い申し上げます。なお、記念誌は都合上、2016年時点で連絡先が判明している卒業生人数分程度を発行部数としております。連絡先が変更されている場合、ご連絡いただき、残部があれば郵送いたしますが、なくなり次第終了とさせていただきます。





大学だより

～「新たな一歩」を踏み出します!～

鈴鹿医療科学大学創立25周年記念式典を挙行

鈴鹿医療科学大学は、本年4月に創立25周年を迎えました。

本学創立記念日である5月6日には、四日市都ホテルにおいて創立25周年記念式典が三重県知事をはじめとした来賓、学生実習先の病院、福祉施設、薬局等の関係者および大学関係者の約330名が出席して、盛大に行われました。

式典では、文部科学省高等教育局長、三重県知事、鈴鹿市長、衆参国會議員から祝辞をいただくとともに、式典のために来日された、本学が提携している中国天津中医薬大学学長が祝辞を述べられました。

高木純一理事長は「25周年に思うことは二つある。一つは、25年以上前に、来るべきチーム医療や高度医療を支えるため、医師、薬剤師以外の医療従事者にも高等教育が必要だと考えて日本初の4年制医療系大学を設立した先代理事長の先見の明であり、もう一つは、2学部4学科で始まった大学が、現在では4学部9学科(11専攻)、2研究科と大きくなり、名実ともに医療・福祉の総合大学となったということである。」との感慨を述べられるとともに、「私は、『医療・福祉教育と医療・福祉施設の融合』がこれからの新しい時代の医療・福祉の総合大学の在り方だと考えているので、将来は附属病院も視野にいれ、大学をさらに進化させていきたい。鈴鹿医療科学大学は25周年を迎え、これから『新たな一歩』を踏み出します。教職員一同、『奉仕の心』を忘れずに、大学改革に取り組んでまいります。」と決意を述べられました。

また式典では、開学後初めての名誉教授称号授与が行われ、本年3月に退職された石田寅夫、林顯效両氏に称号が贈られました。

式典の第2部では日本再生医療学会理事長



の澤芳樹教授による「再生医療の現状と未来」と題した記念講演が行われ、第3部の祝賀会では、伊勢神宮内宮おかげ横丁の「神恩太鼓」が壮大に響き渡り、津市指定無形文化財の「獅子舞」が会場を練り踊りました。また、本学学生のよさこいサークル「颯～FREEDOM」による熱気あふれる踊りが披露され、創立25周年を祝いました。

会場外のロビーでは、「熊本地震災害復興」と「国境なき医師団」への支援活動も本学ボランティアセンターの学生により実施されました。

創立25周年行事としましては、本年3月に記念植樹を千代崎、白子両キャンパスで行い、また、7月には記念演奏会を白子キャンパス講堂において実施しました。各学科及び各コースはそれぞれの特性を表現した記念講演会を逐次開催しています。

なお、鈴鹿医療科学大学創立25周年に当たり、鈴鹿医療科学大学同窓会様から多大なる寄付をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。

(創立25周年記念行事実施プロジェクト)

医療栄養学科同窓会支部では今回、2人の卒業生の職場を覗いてみました!

管理栄養コース

マックスバリュ中部株式会社 営業企画部 管理栄養士
2007年卒業 森西 祐子 (HN03040)



私は、マックスバリュ中部で、年間の週の計画や、レシピ開発・作成、「食育」に関係する仕事、そして、お弁当・惣菜の企画に携わる仕事をしています。当社では、健康で生き生きとした生活を送っていただくため、バランスの良い食事、すなわち、「ちゃんとごはんを食べる」ことを広く知っていただく機会として、「ちゃんとごはん」企画を実施しています。「食育」は幅広く活動していますが、主に、保育園、幼稚園、小学校を対象にした店舗内での「食育体験ツアー」やメーカー様とコラボした料理教室は毎年開催しています。

また、お弁当の開発では、管理栄養士監修弁当やサラダを随時販売しています。昨年からは、東海3県の地元学生とのコラボレーション企画によるお弁当の共同開発も行っており、今秋には、鈴鹿医療科学大学医療栄養学科と共同開発したお弁当の販売を予定しています。

今後も食事バランスを考慮したお弁当や惣菜の開発を通して、お客さまの健康な食生活を応援していきます。また、その中心となる「おいしい」と感じることができる商品の提案、追及をしていきます。

臨床検査コース

三重県立総合医療センター中央検査部第二検査室
2016年卒業 前田 隆平 (HN12150)



私は、生化学検査を担当しています。

主に血液や尿、穿刺液を遠心分離し、上清を各種分析装置で分析しています。また正確な検査データを出すために必要な分析装置のメンテナンスも担当しています。日々先輩方にご指導頂きながら多くのことを経験し、学生時代とは違う責任の重さを実感しています。臨床検査技師として活躍できるよう頑張っています。

また、仕事以外では先輩方と院内クラブ活動のバレーボールに参加させて頂き毎日が充実しています。

第1回 卒後研修会のお知らせ

この度、医療福祉学科卒業生を対象とした「第1回卒後研修会」を開催する運びとなりました。医療福祉学科が創立され13年が経ち、卒業生は500人を超えています。今回の研修会ではこれまでを振り返り卒業生へ向けたメッセージを先生方にお話いただく予定です。また、卒業生同士の交流の時間もあります。貴重な機会ですので、ぜひご参加ください。

【日 時】 平成29年2月4日(土)14:00～16:00

【スケジュール】 14:00～ 先生方による講演

14:45～ 卒業生交流会…日頃の職場の悩みなど同級生や先輩後輩と語りませんか

【場 所】 鈴鹿医療科学大学 千代崎キャンパス

【参加費】 無 料

【申込み方法】 各学年の役員から12月末までに詳細をメールでお送りいたします。各学年の役員と連絡がつかない方は下記へ問い合わせをしてください。その際、氏名と連絡先(電話番号)を記載してください。

【問い合わせ先】 医療福祉学科OBOG会事務局 富田千晶(1期生)

メール: tomi-cak@suzuka-u.ac.jp 電話: 059-383-9208(内線2322)



新任教員のご紹介

本年4月より、保健衛生学部医療福祉学科に着任いたしました。1980年代の約10年間大阪の総合病院での医療ソーシャルワーカー実践を経て、ソーシャルワークを専門とした教員・研究職として、3か所の大学で勤務して参りました。本学でも初心に戻り、夢を持って、「幅広い知識と教養を備えた人間性」と、「冷たい頭と熱い胸、磨かれた腕」を持つソーシャルワーカーの養成を微弱ながら目指していく所存です。

安井 豊子 教授



平成28年度 医療福祉学科OB・OG会理事会役員について

今年度、医療福祉学科OB・OG会の役員が以下の通りになりました。

会 長：縣 希輔(1期生)、副会長：丹羽 香織(2期生)

事務局長：富田 千晶(1期生)、会計監事：福田 佳奈(3期生)

理 事：伊藤 達也(1期生)、大草 英一(2期生)、民部 雄也(3期生)、澤 孝行(4期生)

勝田 貴之(5期生)、森本 早起(5期生)、三村 直輝(6期生)、山際 千晴(7期生)

米本 麻由佳(7期生)、伊藤 有希(8期生)、前納 一輝(8期生)、沖本 成未(9期生)

卒業生によるキャリア講演会を開催しました

去る6月3日(金)、本学科1期生の三木崇史さんによる「仕事の本質を考える」-治療家になるために学生時代に学んでおきたいもの-と題したキャリア講演会を本学科1~4年生の学生を対象に開催しました。



卒業生を迎え、後輩である在校生に対して講演をお願いするこの企画は、鍼灸学科としてもキャリア教育の大切な部分と位置づけています。今までにも数名の先輩鍼灸師に母校に来て頂き、後輩たちへの講演を企画してきました。

三木崇史さんは、現在、(株)エミリンクという治療院事業を展開している会社で統括マネージャーをされていることから、「治療家として大切な3つの力」について話しをしてくれました。技術力、人間力、営業・提案力の3つが合わさったものが「治療家としての質」と話し、学生時代からどのようにして3つの力を磨いていくかを後輩たちに熱く語ってくれました。

講演を聞いた学生たちからは、「夢を諦めず、希望をもって生きることが大切ということを改めて学んだ」、「治療家が患者さんを治療することで、その家族、社会、未来をも幸せにすることに繋がるというのがよく分かった」などの感想を聞くことができました。

鍼灸学科では、今後も機会があればキャリア教育の一環として、社会で一生懸命頑張っている先輩鍼灸師に講演して頂くことを企画しています。



薬学部同窓会設立

平成26年に薬学部の第1期生が卒業し、これを機に同年11月に薬学部同窓会(以下、同窓会)が設立されました。同窓会では、同窓生の親睦を深めるとともに、母校である本学薬学部との連携・協力をはかりながら、地域医療、教育、産業の発展に貢献していきたいと考えております。

役員紹介 会長:藤戸淳夫(1期生)
 副会長:竜瀬真衣(2期生)
 会計監事:立松洋平(1期生)、内田亮太(2期生)
 各学年幹事:雨皿千鶴代(1期生)、河井亜希(1期生)、鍋谷和(1期生)
 浮氣良太(2期生)、近藤美帆(2期生)、鳥成未(2期生)

平成27年度活動報告

平成27年5月2日(土)には白子キャンパス6号館において、第2回目となる薬学部同窓会総会・交流会を開催致しました。1期生、2期生合わせて30名程の同窓生と恩師の先生方多数にご出席頂き、懐かしい面々と再開して積極的な交流が行われ、とても有意義な会となりました。



第2回薬学部同窓会

薬学部同窓会は設立されて日が浅いこともあり、現在は地盤作りに尽力している現状です。今後、同窓生が増えていくと共に、活動が活発化し、より一層に同窓会が発展していくことを祈念しております。これからも同窓会の運営・活動に尽力していきますので、ご支援とご協力をよろしくお願い致します。

第3回薬学部同窓会開催のお知らせ

日時: 平成28年11月6日(日)13:30~18:00(受付開始:13:00より)

プログラム(予定): 13:30~14:00(総会・会計報告) 14:00~18:00(交流会・ワークショップ)

会場: 鈴鹿医療科学大学白子キャンパス6号館 L-studio

参加費: 3000円(当日、受付にてお支払い下さい)

申込方法: 下記、登録フォーム(QRコード)より申込。もしくは、各学年幹事へ申込連絡して下さい。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b5d4145f354970>

問い合わせ先: 鈴鹿医療科学大学薬学部同窓会 運営委員会

Email: sums.pharmacy.obog@gmail.com

